

模型箱燃焼比較試験結果

試験体：ロックウール（厚さ55mm）・発泡ウレタン（厚さ55mm）

	ロックウール	発泡ウレタン
試験スタート		
試験6秒後	 変化なし	 黒煙（有毒ガス）が出始める
試験55秒後	 変化なし	 フラッシュオーバー発生 試験体外に炎が燃え上がる
試験後の試験体（20分後）	 ロックウールはそのまま	 燃え尽きて煤になる

試験体サイズ：外寸高さ1,032mm×幅約840mm×奥行約1,776mm

試験方法：模型箱に試験体をセット→バーナーで20分間燃焼

試験中の発熱速度と総発熱量を測定。試験後の試験体確認。

試験場所：（一財）日本建築総合試験所 池田事業所

結果

＜発泡ウレタン＞ 試験開始後約6秒で黒煙（有毒ガス）が発生

約12分で全焼し、燃え尽きました。

＜ロックウール＞ 20分間燃焼しても変化なしでした。



ロックウール工業会